

支那の歴史

支那の歴史 (19)

支那の歴史

帝國政府聲明

(昭和十三年二月十六日)

帝國政府ハ南京攻略後尙ホ支那國民政府ノ反省ニ最後ノ機會ヲ與
 ルタメ今日ニ及ヘリ然ルニ國民政府ハ帝國ノ眞意ヲ解セス漫リニ抗
 戰ヲ策シ内民人 塗炭ノ苦ミヲ察セス外東亞全局ノ和平ヲ顧ミル所
 ナシ仍テ帝國政府ハ爾後國民政府ヲ對手トセス帝國ト眞ニ提携スル
 ニ足ル新興支那政權ノ成立發展ヲ期待シ是ト兩國國交ヲ調整シテ更
 生新支那ノ建設ニ協力セントス元ヨリ帝國カ支那ノ領土及主權並ニ
 在支列國ノ權益ヲ尊重スルノ方針ニハ毫モカハル所ナシ
 今ヤ東亞和平ニ對スル帝國ノ責任愈々重シ
 政府ハ國民カ此ノ重大ナル任務遂行ノタメ一層ノ發奮ヲ冀望シテ止
 マス

伊國「フアシスト」黨代表特派ニ關スル外務省發表
東京伊國「フアシスト」大使ハ一月十二日午後廣田外務大臣ヲ來訪
シ今回「ムツソリーニ」首相ハ友邦日本ニ對スル「フアシスト」黨
及伊太利ノ深厚ナル友誼表示ノ爲並ニ日本ノ社會、産業、教育、軍
事等各方面視察ノ目的ヲ以テ「パウルクチ」大使ヲ團長、「マルチ
エルロ、ロツドロ」公使ヲ事務總長トシ「フアシスト」黨ヲ構成ス
ル各方面ノ代表者ヨリ成ル親善使節團ヲ派遣スルニ決定シ同使節團
ハ極ク最近ニ來朝シ度キ意向テアルカ日本ニ於ケル滞在日數及「ブ
ログラム」等ハ全然未定ナルニ付日本側ト打合ノ上決定シ度キ旨ヲ
申入レタ右ニ對シ廣田大臣ハ本計畫ハ日伊親善増進ノ爲極メテ有意
義ナルモノトシテ帝國政府ハ衷心之レヲ歡迎スヘキ旨答ヘタ。

(昭和十三年一月十二日)

伊國「フアシスト」黨代表特派ニ關スル外務省發表

東京伊國「フアシスト」大使ハ一月十二日午後廣田外務大臣ヲ來訪
シ今回「ムツソリーニ」首相ハ友邦日本ニ對スル「フアシスト」黨
及伊太利ノ深厚ナル友誼表示ノ爲並ニ日本ノ社會、産業、教育、軍
事等各方面視察ノ目的ヲ以テ「パウルクチ」大使ヲ團長、「マルチ
エルロ、ロツドロ」公使ヲ事務總長トシ「フアシスト」黨ヲ構成ス
ル各方面ノ代表者ヨリ成ル親善使節團ヲ派遣スルニ決定シ同使節團
ハ極ク最近ニ來朝シ度キ意向テアルカ日本ニ於ケル滞在日數及「ブ
ログラム」等ハ全然未定ナルニ付日本側ト打合ノ上決定シ度キ旨ヲ
申入レタ右ニ對シ廣田大臣ハ本計畫ハ日伊親善増進ノ爲極メテ有意
義ナルモノトシテ帝國政府ハ衷心之レヲ歡迎スヘキ旨答ヘタ。

團長侯爵「ジヤコモ、パウルクチ、デイ、カルボリ、パローネ」
大使閣下